



## 未来を夢見て Season3

2023/3/15 No. 181

### 白い光の中に 山なみは萌えて

3月15日（水）、卒業式まであと2日。泉ヶ岳の美しい稜線が春の陽射しにくっきり浮かぶ気持ちのよい1日になりました。まさに『旅立ちの日に』の歌詞そのままの風景が目の前に広がっています。今日は給食で卒業御祝いデザートが付いていて子どもたちも大喜び、私たちもおいしく給食をいただきました。



3校時目、6年4組では菅原淳先生が、春の研修会で職員向けに行った授業を実際に子どもたちと一緒に取り組んでいました（割合）。卒業間近ですが、子どもたちもよりよい考えを見つけようと真剣に学び合う姿が見られました。

また、4時間目の校庭では1年生の子どもたちが桃子先生と楽しそうにドッジボールをしている姿が見られました。いつかこの子どもたちも卒業を迎える日が来ることを思うと、小学校生活6年間の長さと重みを改めて感じます。



そして、小野小学校春の風物詩。

卒業式が間近になると、今年もどこからともなくギターの調べに乗せてあの歌声が聞こえてきます。

「縦の糸はあなた 横の糸はわたし・・・」

「どんなことも越えてゆける 家族になろうよ」

驚いたのはその歌唱力と表現力。子どもたちをこれだけ惹きつけるテクニックはもはやだれにも真似できません。それにしてもこれだけの歌唱力をもってしても当時は「鐘2つ」。この悔しさがあってこそその今であることを改めて学ばせていただきました。



(文責：手代木)